

LMP シンポジウム 2007

「輸送機器のレーザ加工」

開催日時：平成 19 年 2 月 1 日（木）・2 日（金）

開催場所：名古屋大学 VBL ベンチャーホール

主 催

社団法人 日本溶接協会

企 画

レーザ加工技術（LMP）研究委員会

協 賛

（社）溶接学会

（社）日本金属学会

（社）レーザー学会

（社）日本鉄鋼協会

（社）高温学会

（社）軽金属溶接構造協会

（社）自動車技術会

（社）日本チタン協会

中部レーザ応用技術研究会

ステンレス協会

レーザ協会

レーザ加工学会

産報出版（株）

（順不同、依頼中含む）

【 開 催 主 旨 】

近年のレーザ加工機器のめざましい発展に伴い、レーザ溶接をはじめとするレーザ加工技術の実用化が着実に進んでいます。日本溶接協会 LMP 委員会では、レーザ加工の実用化を念頭に、高出力のレーザ発振器やレーザ加工に関する最新の話題、現状と今後の課題等について、2001 年より年 1 回のレーザシンポジウムを開催してまいりました。

今年度は、レーザ加工の実用化がもっとも進んでいる自動車をはじめとする輸送機器における取り組みの現状と今後の課題をシンポジウムの主題として取り上げました。自動車部品の組み立てにはリモートレーザが、また、エアバスには、従来のリベットに替わりレーザ溶接が実用化されております。これらの技術の最新情報について、また、実用化にあたってどのような課題が解決されてきたのか、今後の課題は何かなどについて、国内の代表的な専門家にご講演をお願いしております。

シンポジウムでは、講演のほか、我が国の代表的なレーザメーカーである企業を訪問し、および、経済産業省の地域新生コンソーシアムで「最新レーザ利用生産システム」を研究開発した名古屋大学グループの研究・開発成果などの実演紹介などが含まれております。

この貴重な機会をご利用頂き、益々発展するレーザ加工技術の動向を把握され、更なる新技術開発の一助として役立てていただければ幸いと思ひ、ここにご案内申し上げます。

プログラム

第1日目：平成19年2月1日(木)

10:25~10:30	開会の挨拶	LMP委員長 沓名 宗春 氏
セッション1【自動車-1】		司会 (独)物質・材料研究機構 塚本 進 氏
10:30~11:15	自動車車体部品へのリモート溶接適用	日産自動車(株) 吉川 暢広 氏
11:15~12:00	テーラードブランク材製造ラインへのファイバーレーザーの適用	石川島播磨重工業(株) 大脇 桂 氏
12:00~12:45	樹脂材料のレーザー溶着技術	トヨタ自動車(株) 三瓶 和久 氏
12:45~13:45	昼食休憩	
セッション2【自動車-2】		司会 日産自動車(株) 坂元 宏規 氏
13:45~14:30	欧州における自動車へのレーザーの適用	EDAG JAPAN(株) 本田 正則 氏
見学会		
14:30~16:30	三菱電機 名古屋製作所 FCCセンター ・レーザー加工機、レーザー加工例、放電加工機など	
14:30~17:00	当初の予想より、見学会の参加人数が多いため、勝手ながら終了時刻を17時とさせていただきます。	

第2日目：平成19年2月2日(金)

セッション3【車輜・航空機関連】		司会 石川島播磨重工(株) 山岡 弘人 氏
9:45~10:30	航空機産業におけるレーザー加工技術の応用	名古屋大学 沓名 宗春 氏
10:30~11:15	ステンレス鋼製車両構体へのレーザー溶接の適用	川崎重工業(株) 村田 隆行 氏
11:15~12:00	輸送機器におけるレーザー切断	三菱電機(株) 村井 融 氏
12:00~13:00	昼食休憩	
セッション4【共通】		司会 レーザーフロントテクノロジーズ(株) 中村 強 氏
13:00~13:45	レーザーブレイジングによるアルミ/鋼の異材接合	(株)神戸製鋼 松本 剛 氏
13:45~14:30	レーザー溶接におけるビジョンシステムの適用例について	サーボロボ・ジャパン(株) 鳥井 信正 氏
14:30~15:15	ファイバーレーザーの現状と今後の展開 IPGフォトニクスジャパン(株)様のご都合で講師が変更となりました。	IPGフォトニクスジャパン(株) 辻 正和 氏
15:15~15:20	閉会の挨拶	LMP副委員長 片山 聖二 氏
見学会		
15:20~16:30	名古屋大学 工学研究科 沓名研究室 1)2kWファイバーレーザー利用レーザーロボット(ALIMSロボット)による、多点高速リモート溶接の実演 2)チタンや高張力鋼のハイブリッド溶接 3)低炭素鋼とアルミニウム、チタンとアルミニウム合金、低炭素鋼とチタンのレーザーロール溶接とその軽量パネルの見学など	

講師及びスケジュールについては、やむを得ない事情により変更になる場合があります。

最新情報はホームページにてご確認下さい。 <http://www2.jwes.or.jp/lmp/index.html>

各講演時間は、質問の時間を含みます。

〔開催要領〕

1. 日 時 平成19年2月1日(木) 【講演】10:25~14:30【見学会】14:30~16:30
平成19年2月2日(金) 【講演】9:45~15:20【見学会】15:20~16:30

2. 会 場 【講演会】名古屋大学 VBLベンチャーホール
【見学】(1)三菱電機 名古屋製作所 FCCセンター
(2)名古屋大学 工学研究科 沓名研究室

3. 定 員 80名(定員になり次第、締切りとさせていただきます)

4. 参加料 (会員会社) 15,000円
(非会員会社) 25,000円
(1日のみ参加) 15,000円(テキスト代・消費税を含む)
LMP委員会に所属している会社(参加申込書参照)または、
日本溶接協会団体会員会社(<http://www.jwes.or.jp/jp/kain/kaindsp.asp>)です。

5. 申込要領ほか

- ・添付の参加申込書にご記入の上、FAXにて事務局までご送付下さい。
- ・参加料は次の方法でご送金下さい。(送金手数料は差引かないで下さい)
銀行振込：三井住友銀行 神田駅前支店 普通預金口座 No. 146921 (社)日本溶接協会
- ・請求書及び領収書の発行は致しません。社内処理は、銀行発行の振込み領収書をお願い致します。
- ・振込み後の参加料は返却致しません。欠席の場合は、代理出席をお願い致します。
- ・申込受付後、FAXにて受講券をお送り致します。当日必ずご持参下さい。
- ・テキストは当日、会場受付でお渡し致します。
- ・本シンポジウムを受講することで、以下のポイントを取得することができます。
ポイントの取得をご希望される方は、シンポジウム当日に受講証明書をお渡し致しますので、
事前にシンポジウム事務局までお申し出下さい。
(1)「IIW 溶接技術者資格」特認コース履修ポイント
(2)「JIS Z 3410 (ISO 14731)/WES 8103 溶接管理技術者」再認証クレジットポイント

6. シンポジウム事務局

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-11 産報佐久間ビル9階

(社)日本溶接協会 業務部 内海(ウチウミ) TEL: 03-3257-1524 FAX: 03-3255-5196

7. 会 場 案 内 名古屋大学 VBLベンチャーホール

住所：名古屋市千種区不老町



【アクセス】

- ・JR名古屋駅から名古屋市営地下鉄「名古屋大学」下車
 - ・JR金山駅から名古屋市営地下鉄「名古屋大学」下車
- 名古屋大学駅3番出口から徒歩3分

LMP シンポジウム 2007 「輸送機器のレーザー加工」参加申込書

1	ふりがな		
	氏名	(姓)	(名)
勤務先 (所属先名)		TEL	FAX
		E-mail	
		同上所在地	
同上所在地		〒	
申込種別		会 員 ・ 非会員 ・ 2月1日のみ ・ 2月2日のみ	

2	ふりがな		
	氏名	(姓)	(名)
勤務先 (所属先名)		TEL	FAX
		E-mail	
		同上所在地	
同上所在地		〒	
申込種別		会 員 ・ 非会員 ・ 2月1日のみ ・ 2月2日のみ	

振込予定日 平成 年 月 日 頃

振込金額 ￥ _____

(参加料)

会員会社 : 15,000円

非会員会社 : 25,000円

1日のみ参加 : 15,000円

LMP委員会に所属している会社または、日本溶接協会団体会員会社
(<http://www.jwes.or.jp/jp/kain/kaindsp.asp>)です。

【 LMP委員会会員会社 】
 石川島播磨重工業(株)、岩谷産業(株)
 OBARA(株)、小池酸素工業(株)
 住友重機械アドバンスマシナリー(株)
 (株)ダイヘン、トルンプ(株)
 日産自動車(株)、日酸TANAKA(株)
 日本ウエルディング・ロッド(株)
 日立造船(株)、(株)日立製作所
 松下溶接システム(株)、三菱重工業(株)
 ミヤチテクノス(株)、(株)レーザーテック
 レーザーフロントテクノロジーズ(株)

参加料は次の方法でご送金下さい(振込手数料は、各自ご負担下さい)。

銀行振込：三井住友銀行 神田駅前支店 普通預金口座 No. 146921 (社)日本溶接協会

請求書及び領収書の発行は致しません。社内処理は、銀行発行の振込領収書でお願い致します。

お振込みは講習会の3日前までにお願い致します。

記載頂いた個人情報は「個人情報の保護に関する法律」に則り、弊協会が定めた「個人情報保護方針」に従って管理致します。詳細については日本溶接協会HP (<http://www.jwes.or.jp>)をご覧ください。